



福島医発第 1547 号 (地)

平成 26 年 9 月 1 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻 一 良

(公印省略)

第 64 回全国学校保健研究大会の開催について (ご案内)

今般、第 64 回全国学校保健研究大会石川県実行委員会より福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課を通じ、標記大会を別添要項により開催する旨通知承りましたので、お知らせいたします。

本大会は、多年の研究の成果を踏まえ、生涯にわたり心豊かにたくましく生きる子どもの育成を目指して、健康教育に関する諸課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資することを目的して開催されます。

つきましては、会員への周知方につき、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加希望の方は、別紙申込書に必要事項をご記入の上、

①FAX (076-262-6156)

② (株) JTB 中部金沢支店公式ホームページ

(<http://www.jtb.co.jp/shop/kanazawa/>)

③第 64 回全国学校保健研究大会公式ホームページ

(<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/sports/kenko/hoken/zenkokutaiikai.html>)

上記ホームページの WEB 参加申込の文字をクリックの上、申込サイトから直接お申込み下さい。

記

△と き 平成 26 年 11 月 6 日 (木)・7 日 (金)

△と ころ 石川県金沢市 (石川県立音楽堂 他)

△申込締切 平成 26 年 9 月 19 日 (金)

公印省略

26教体第2186号

平成26年8月20日

公益社団法人福岡県医師会長 殿

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長

第64回全国学校保健研究大会の開催について（通知）

このことについて、別添開催要項のとおり開催されます。

つきましては、貴会関係者にお知らせいただき、参加希望があれば、直接、申込みをされますようお願いいたします。

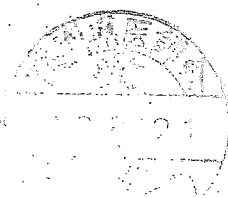
— 問い合わせ先 —

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課
体育・健康教育班 担当 児島 悟

TEL 092-643-3923

FAX 092-643-3926

Eメール kojima-s8460@pref.fukuoka.lg.jp





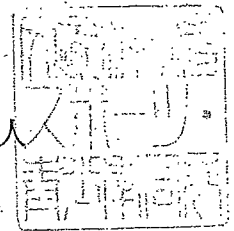
26文科ス第239号

平成26年7月31日

各都道府県（石川県を除く）教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿
各都道府県知事
附属学校を置く各国立大学法人学長

文部科学省スポーツ・青少年局長

久保 公 人



（印影印刷）

第64回全国学校保健研究大会の開催について（案内）

標記の件について、別紙開催要項により開催しますので、関係者の参加についてよろしくお取り計らい願います。

なお、参加申込み等については、石川県教育委員会からの案内により対応くださるよう願います。

また、国立大学法人、私立学校等の参加については、各都道府県教育委員会にて連絡調整願います。

【本件連絡先】

文部科学省スポーツ・青少年局
学校健康教育課 保健管理係
電話：03(6734)2976（直通）

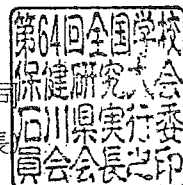


第64回全学保石実第17号
平成26年8月1日

各都道府県教育委員会教育長 様
各指定都市教育委員会教育長 様

第64回全国学校保健研究大会
石川県実行委員会

会長 木下 公 司
(石川県教育委員会教育長)



第64回全国学校保健研究大会の開催について (依頼)

このことにつきまして、別添要項により開催いたします。

つきましては、大会の趣旨を御理解のうえ、貴域内の市町村教育委員会及び各幼稚園・学校、関係団体及び国立・私立学校の関係者に御周知いただくとともに、参加について特段の御配意をお願いいたします。

なお、下記により開催要項等をご覧いただくよう併せてお願いいたします。

記

1 開催要項等について

(1) 送付 (貴教育委員会用) 1部

(2) 下記ホームページに大会情報を掲載します。

・開催要項、参加・宿泊等申込書、関係団体主催の大会開催要項等

①石川県教育委員会事務局スポーツ健康課ホームページ

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/sports-kenko/hoken/zenkokutaiikai.html>

②JTB 中部金沢支店公式ホームページ

<http://www.jtb.co.jp/shop/kanazawa/>

2 申込について

(1) 申込期限 平成26年9月19日 (金)

(2) 申込方法 開催要項を御参照ください。

第64回全国学校保健研究大会石川県実行委員会事務局
(石川県教育委員会スポーツ健康課内) 担当 清田・可長
TEL 076-225-1847 FAX 076-225-1854
E-mail s-kacho@pref.ishikawa.lg.jp

**第64回
全国学校保健研究大会
開催要項**



**第64回全国学校保健研究大会
石川県実行委員会**

第64回 全国学校保健研究大会 開催要項

1 趣 旨

近年の、社会環境や生活環境の急激な変化は、子供の心身の健康にも大きな影響を与えており、学校生活においても生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、ストレスによる心身の不調や児童虐待などのメンタルヘルスに関する課題、アレルギー疾患、性に関する問題行動や飲酒・喫煙・薬物乱用、感染症など、現代的な健康課題が深刻化している。また、登下校中の交通事故や事件、校舎からの転落事故への対応など、学校管理下における子供の安全確保が重要な課題となっている。更には、東日本大震災を鑑みた「防災教育」の充実、原子力災害への対応など、新たな課題も発生してきている。

これらの課題解決を図るためには、学校全体として学校保健・学校安全に取り組む校内の組織体制を整備するとともに、学校・家庭・地域が一体となり、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育む教育を推進する必要がある。

本大会は多年の研究の成果を踏まえ、生涯にわたり心豊かにたくましく生きる子供の育成をめざして、健康教育に関する諸課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資するものである。

2 主 題

生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進
－健康で安全な生活を送る子供たちの育成－

3 主 催

文部科学省 石川県教育委員会 金沢市教育委員会 公益財団法人日本学校保健会
石川県学校保健会

4 期 日

平成26年11月6日(木)・7日(金)

5 開催地及び会場

開催地 石川県金沢市
会場 全体会 石川県立音楽堂(金沢市昭和町20-1)
課題別研究協議会 石川県地場産業振興センター(金沢市鞍月2-1)

6 内 容

(1) 全体会

- ・開会式
- ・表彰式

学校保健・学校安全の功労者に対する文部科学大臣表彰を行う。

- ・記念講演

講演内容 「学校における健康教育を未来に生きる子供たちのために」

講 師 聖心女子大学文学部 教授 植田誠治

(2) 課題別研究協議会(別表)

課題に基づいた提案、研究協議、指導助言及び講義を行う。

7 日 程

	9:00	10:00	11:30	12:00	12:30	13:00	14:00	15:00	16:00
11 月 6 日 (木)				一般参加者 受 付			開会式 表彰式	講 演 受 賞 伝達式	
	9:00	9:30		受賞者 受 付	受賞者 打合せ 会		12:30	14:00	16:30
11 月 7 日 (金)		受 付	課題別研究協議会		閉 会			全国学校保健会中央大会	

8 参加対象者

- (1) 幼稚園・小学校・中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校の校(園)長、副校(園)長
教頭、主幹教諭、保健主事、養護教諭、保健体育科教諭、安全担当、学級担任、
その他の教職員
- (2) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師
- (3) 教育委員会の学校保健・学校安全関係職員
- (4) 学校保健会事務局の職員
- (5) P T A会員、その他都道府県・指定都市・中核市教育委員会で適当と認めた者

9 関係団体が主催する行事

- ・第64回全国学校歯科医協議会 平成26年 11月 6日(木)
- ・第64回全国学校薬剤師大会 平成26年 11月 6日(木)
- ・第45回全国学校保健・学校医大会 平成26年 11月 8日(土)

第64回 全国学校保健研究大会 課題別研究協議会

課題	研究協議課題	研究協議課題設定の趣旨	研究協議の内容
第1課題	学校経営と組織活動	心豊かにたくましく生きる力を育むための特色ある学校経営と組織活動の進め方	心豊かにたくましく生きる力を育てるためには、児童生徒の発達の段階を考慮して学校教育活動全体として取り組む必要がある。 そのため、学校経営の進め方と保健主事等の果たす役割並びに学校、家庭及び地域社会が一体となった組織活動の効果的な取組について協議する。 ① 心豊かにたくましく生きる力を育てる学校経営の進め方について ② 保健主事を核として推進する健康教育の進め方について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した学校保健委員会の効果的な取組について
第2課題	保健学習	心身の健康を保持増進するための実践力の育成を目指した保健学習の進め方	生涯を通じて心身の健康を保持増進するためには、健康の大切さを認識し、自らの健康を管理・改善していく資質や能力の基礎を培い、実践力を育成する必要がある。 そのため、ヘルスプロモーションの考え方を生かした効果的な保健学習の進め方について協議する。 ① 指導と評価の一体化を図る保健学習の工夫について ② 各教科、特別活動及び総合的な学習の時間等との関連を図った指導計画の作成、実施、評価及び改善について ③ 自らの健康を管理・改善する能力の基礎としての実践力を育む指導方法の工夫について
第3課題	保健指導	日常生活における具体的な健康課題について主体的に考え、解決できるようにするための保健指導の進め方	生涯を通じて心身の健康を保持増進するためには、日常の具体的な健康課題を主体的に解決していくための資質や能力を育てる必要がある。 そのため、発達の段階に応じた保健指導の在り方や進め方について協議する。 ① 児童生徒の実態や現代的な健康課題に対応した学級活動（ホームルーム活動）での保健指導の進め方について ② 健康課題を解決するための自主的、実践的な態度を育てる児童（生徒）会活動や学校行事等における保健指導の進め方について ③ 各教科、総合的な学習の時間等との関連を図った保健指導の計画、実施、評価及び改善について
第4課題	心の健康	豊かな人間性と社会性を育み、心の健康の保持増進を目指す教育の進め方	自然災害や重大な事件・事故の発生に伴う子供の心のケアや、友人や家族などの人間関係の悩みなど、メンタルヘルスに関する問題が多様化している中、これらの問題への適切な対応が求められている。 そのため、心の健康づくりを目指した教育活動や校内外の組織体制づくりの進め方について協議する。 ① 児童生徒の課題に即した心のケアや健康相談の体制づくりについて ② 心の健康づくりを目指した教育活動の展開と環境整備等の進め方について ③ 学校、家庭及び地域の関係機関との連携を図った心のケアの進め方について
第5課題	性に関する指導	生涯を通じて健康な生活を営むための資質や能力を育てる性に関する指導の進め方	豊かな人間性を育み、生涯を通じて健康な生活を営むためには、生命尊重、人間尊重等を理念を基盤とした性に関する指導を進める必要がある。 そのため、発達の段階に応じた指導の進め方について協議する。 ① 児童生徒の発達の段階に応じた性に関する指導の進め方について ② 各教科、特別活動及び総合的な学習の時間等との関連を図った性に関する指導の指導計画の作成、実施、評価及び改善について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した性に関する指導の進め方について

課 題		研 究 発 表 者	講師・指導助言者（コーディネーター）
第 1 課 題	学校経営と組織活動	① 愛知県豊川市立一宮東部小学校 校 長 中 村 弘	○講 師 宇都宮大学 名誉教授 和 唐 正 勝 ○指導助言者（コーディネーター） 静岡県立富士東高等学校 副 校 長 鈴 木 隆 正
		② 群馬県立聾学校 教 諭 小 林 桂 子	
		③ 石川県七尾市立能登香島中学校 教 頭 前 浜 伸	
第 2 課 題	保健学習	① 山口県山口市立大内小学校 教 諭 西 村 史 代	○講 師 北海道教育大学 教 授 渡 部 基 ○指導助言者（コーディネーター） 埼玉県杉戸町立西小学校 教 頭 鈴 木 美 江
		② 長野県南牧村立南牧中学校 教 諭 澤 田 浩	
		③ 石川県立工業高等学校 教 諭 大 家 義 浩	
第 3 課 題	保健指導	① 沖縄県立嘉手納高等学校 養護教諭 長 濱 直 子	○講 師 名古屋学芸大学大学院 教 授 采 女 智津江 ○指導助言者（コーディネーター） 広島県立広島西特別支援学校 小中学部主事 藤 川 安芸子
		② 石川県金沢市立兼六中学校 養護教諭 肥 田 康 代	
		③ 三重県鈴鹿市立栄小学校 教 諭 打 田 正 樹	
第 4 課 題	心の健康	① 愛知県名古屋市立中小田井小学校 校 長 山 口 純 枝	○講 師 東京大学大学院 准教授 金 生 由紀子 ○指導助言者（コーディネーター） 長野県長野市立西条小学校 教 頭 小 出 まゆみ
		② 富山県高岡市立芳野中学校 教 諭 吉 田 真理子	
		③ 石川県立七尾特別支援学校珠洲分校 養護教諭 小 西 みえ子	
第 5 課 題	性に関する指導	① 石川県立大聖寺実業高等学校 養護教諭 北 村 則 子	○講 師 筑波大学 教 授 野 津 有 司 ○指導助言者（コーディネーター） 和歌山県和歌山市立紀伊中学校 校 長 高 岸 隆 行
		② 埼玉県春日部市立春日部中学校 教 諭 阿 部 浩 也	
		③ 新潟県長岡市立阪之上小学校 養護教諭 片 桐 麻 子	

課 題		研究協議題	研究協議題設定の趣旨	研究協議の内容
第6課 題	保健管理	生涯を通じて健康の保持増進を目指す疾病予防と保健管理の進め方	生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るためには、ヘルスプロモーションの理念を生かし、学校や地域の実態、個々の子供に応じた対応を図る必要がある。 そのため、学校での適切な保健管理の進め方について協議する。	① 適切な健康診断の実施と事後措置、健康相談の進め方について ② ヘルスプロモーションの考え方を生かした指導や保健管理の進め方について ③ 感染症・食中毒等の予防及び発生時の対応について
第7課 題	歯・口の健康づくり	生涯にわたる健康管理の基盤となる歯・口の健康づくりの進め方	生涯にわたる健康づくりを实践するためには、自分の歯や口の健康に関心をもち、自分の課題を把握し、解決していくことができる資質や能力を育てることが大切である。 そのため、歯・口の健康づくりを目指した学校歯科保健活動の進め方について協議する。	① 歯科健康診断の効果的な実施と結果等を活用した健康教育の進め方について ② 各教科、特別活動及び総合的な学習の時間等との関連を図った指導計画の作成、実施、評価及び改善について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した学校歯科保健活動の進め方について
第8課 題	学校環境衛生	快適な学校環境づくりを目指す学校環境衛生活動の進め方	快適な学習環境をつくるためには、環境衛生活動の充実を図るとともに、教職員及び児童生徒が学校における環境衛生について関心を持つことが必要である。 そのため、学校環境衛生基準を踏まえた学校環境衛生活動の進め方について協議する。	① 計画的・組織的な学校環境衛生活動の実施と事後措置について ② 学校環境衛生管理の徹底を図るための取組について ③ 児童生徒が主体的に取り組む学校環境衛生活動の在り方について
第9課 題	安全教育	生涯を通じて安全な生活を送る基礎を培うための安全教育の進め方	生涯にわたり安全な生活を送るためには、自他の生命尊重の理念を基盤として、進んで安全で安心な社会づくりに貢献できる資質や能力を育成する必要がある。 そのため、学校、家庭及び地域社会が連携した安全教育・安全管理の進め方について協議する。	① 学校、家庭及び地域社会が連携した防犯教育・安全管理の進め方について ② 学校、家庭及び地域社会が連携した交通安全教育・安全管理の進め方について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した防災教育、安全管理の進め方について
第10課 題	喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育	安全で豊かな社会と健康を守り育てるための喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方	近年、青少年の喫煙や飲酒、薬物乱用が広がりをみせ、依然として深刻な状況にあることから、安全で豊かな社会と自らの健康を守り育てるための教育を充実する必要がある。 そのため、発達の段階に即し、喫煙や飲酒、薬物乱用の防止教育を推進する方法について協議する。	① 喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育に関する指導計画の作成、実施、評価及び改善について ② 小学校、中学校、高等学校における喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方について

課 題		研 究 発 表 者	講師・指導助言者（コーディネーター）
第 6 課 題	保 健 管 理	① 茨城県つくば市立桜中学校 養護教諭 阿 部 知 美	○講 師 愛知学院大学 教 授 大 澤 功 ○指導助言者（コーディネーター） 北海道札幌東高等学校 教 頭 渡 邊 祐美子
		② 静岡県立浜松北高等学校 養護教諭 大 隅 晶 代	
		③ 石川県川北町立川北小学校 教 諭 中 野 正 太	
第 7 課 題	歯 口 の 健 康 づ く り	① 石川県津幡町立井上小学校 養護教諭 西 尾 圭 子	○講 師 日本大学 教 授 前 野 正 夫 ○指導助言者（コーディネーター） 東京都南多摩保健所 歯科保健担当課長 五十里 一 秋
		② 愛知県名古屋市立工芸高等学校 養護教諭 酒 徳 恵理子	
		③ 東京都足立区立第一中学校 主幹教諭 山 本 康 子 （養護教諭）	
第 8 課 題	学 校 環 境 衛 生	① 岐阜県瑞穂市立本田小学校 養護教諭 高 橋 和 子	○講 師 岐阜薬科大学 教 授 永 瀬 久 光 ○指導助言者（コーディネーター） 東京都教育庁都立学校教育部 学校健康推進課 係 長 杉 浦 規 男
		② 石川県小松市立中海中学校 養護教諭 中 山 由佳里	
		③ 岩手県立盛岡第二高等学校 養護教諭 佐 竹 麻衣子	
第 9 課 題	安 全 教 育	① 山口県岩国市立柱野小学校 校 長 坂 本 勝 久	○講 師 東京学芸大学 教 授 渡 邊 正 樹 ○指導助言者（コーディネーター） 岩手県教育委員会事務局学校教育室 指導主事 森 本 晋 也
		② 山梨県立甲府昭和高等学校 教 頭 佐 野 修	
		③ 石川県能登町立小木中学校 教 諭 廣 澤 孝 俊	
第 10 課 題	喫煙、飲酒、 薬物乱用防止教育	① 福井県立坂井農業・坂井高等学校 教 諭 山 田 純 子	○講 師 神戸大学大学院 教 授 川 畑 徹 朗 ○指導助言者（コーディネーター） 埼玉県川口市立並木小学校 教 頭 佐 藤 恵 子
		② 埼玉県川口市立芝西中学校 主幹教諭 大 石 賢 治	
		③ 石川県金沢市立大浦小学校 教 諭 畑 成 人	

10 全体会及び課題別研究協議会会場

●全体会・中央大会会場

〒920-0856

石川県立音楽堂

金沢市昭和町20-1 (076-232-8111)

内 容		会 場	
1	開会式・表彰式・講演 (11/6)	コンサートホール	2～4階
2	受賞伝達式 (11/6)	交流ホール	地下1階
3	全国学校保健会中央大会 (11/7)	交流ホール	地下1階

●課題別研究協議会会場

〒920-8203

石川県地場産業振興センター

金沢市鞍月2丁目1番地 (076-268-2010)

課 題		会 場		
1	学校経営と組織活動	第2研修室	○本館	2階
2	保健学習	第10研修室	◆新館	2階
3	保健指導	コンベンションホール	◆新館	1階
4	心の健康	大ホール	○本館	1階
5	性に関する指導	第5研修室	○本館	3階
6	保健管理	第3研修室	○本館	3階
7	歯・口の健康づくり	第1研修室	○本館	2階
8	学校環境衛生	第12研修室	◆新館	5階
9	安全教育	第6研修室	○本館	3階
10	喫煙、飲酒、 薬物乱用防止教育	第7研修室	○本館	1階

* 参加申込人数により変更になる可能性もあります。

●会場アクセス

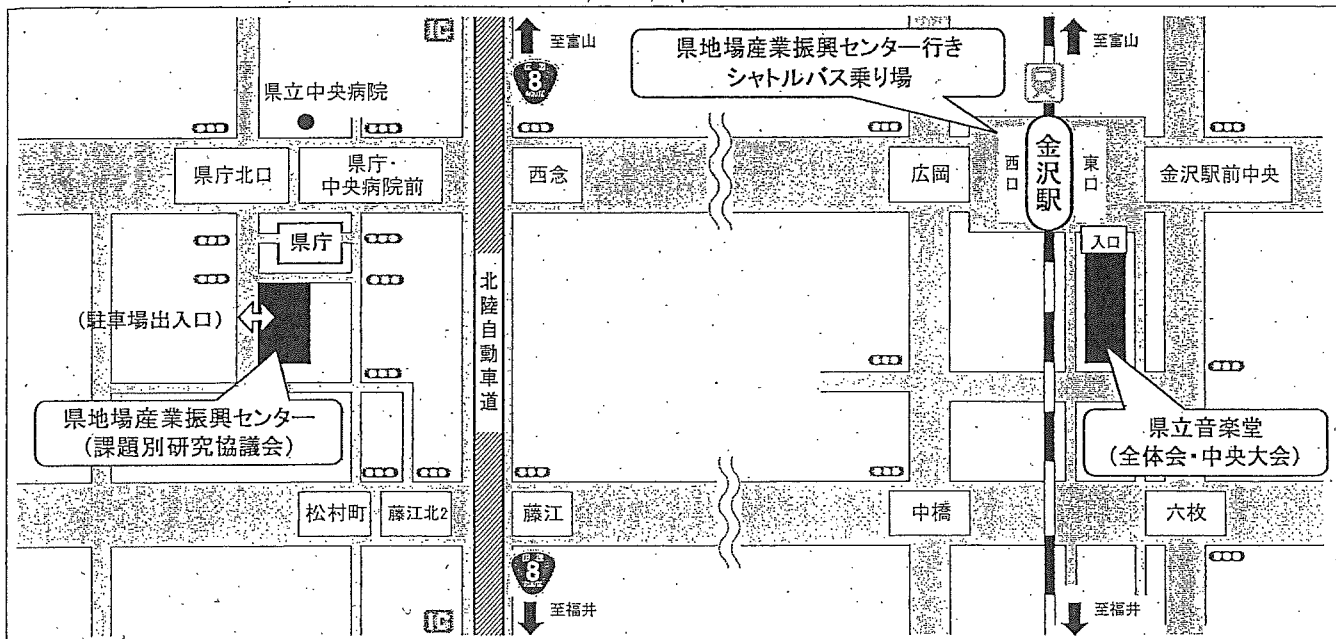
- ・金沢駅東口を出て、右手、徒歩1分

・石川県地場産業振興センター

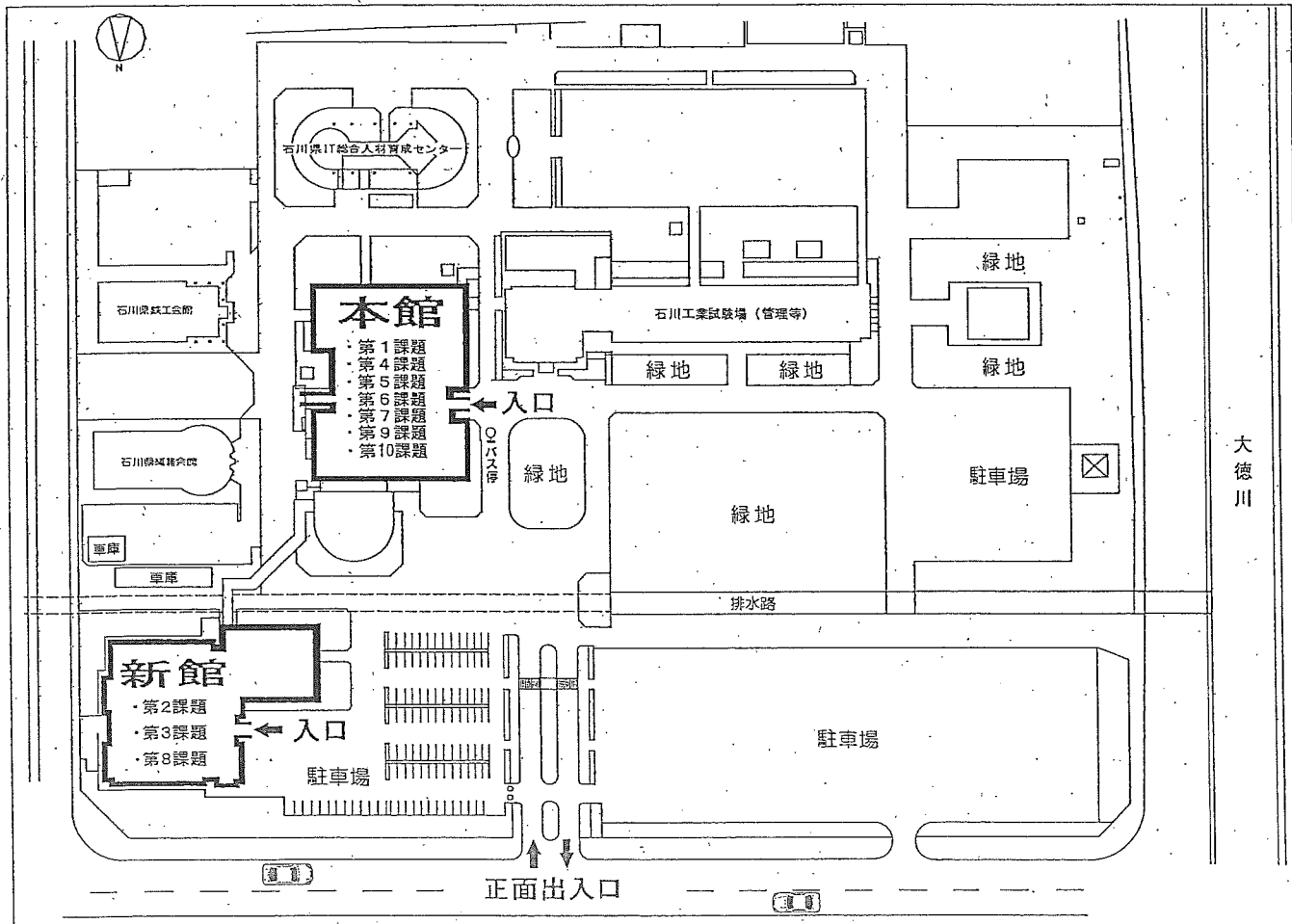
(※無料駐車場あり。約1000台駐車可能)

- ※参加申込時に、シャトルバス利用の有無をご記入願います。（※12:30～13:00は、金沢駅行きが運行されます。）

- ・タクシー：JR金沢駅西口より 約10分



●石川県地場産業振興センター会場図



1.1 大会参加等について

(1) 大会参加費 ※大会参加申込は旅行契約に該当しません。

【石川県外】 1名につき 6,000 円

【石川県内】 1名につき 3,000 円

(2) お申込方法

① インターネットからのお申込 (可能な限り、WEB からお申込みをお願い致します)

I : (株) JTB 中部金沢支店公式ホームページ (店舗ニュース欄)

<http://www.jtb.co.jp/shop/kanazawa/>

II : 第 6 4 回全国学校保健研究大会公式ホームページ

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/sports-kenko/hoken/zenkokutai.html>

- 上記ホームページの WEB 参加申込 の文字をクリックして下さい。申込サイトへアクセスできます。
- 同じ所属先で参加費等の清算を一括して行う場合は、複数の参加者のお申込を同時に行ってください。(同伴者登録)
- お申込完了後は、設定した ID とパスワードでログインすると、お申込内容の確認や変更・取消をサイト内で行うことが可能です。

② ファックスでのお申込 (WEB からお申込みが不可能な場合)

㈱ JTB 中部金沢支店 076-262-6156

「参加・宿泊等申込書」に必要事項をご記入のうえ、㈱JTB 中部金沢支店へファックスでお申込下さい。
申込書受信後 (休日の場合は翌営業日から) 4 営業日以内に予約内容確認書をファックス・E-Mail にて返信致します。4 営業日以内に返信が届かない場合は㈱JTB 中部金沢支店までご連絡をお願い致します。

③ お申込締切日 : 平成 26 年 9 月 19 日 (金)

④ 11 月 7 日 (金) 14:00~開催の「全国学校保健会中央大会」については、別途、日本学校保健会から案内がありますので、その案内添付の申込み様式で申し込んで下さい。

(3) お支払方法

① インターネットでお申込の場合

- マイメニューの“支払状況の確認 (支払手続き)” ボタンから、支払手続きにお進みください。
金額を確認後、“予約を一括で購入” ボタンをクリックし、「銀行振込」「クレジットカード払い」「コンビニ払い」をご利用ください。
- 「銀行振込」の場合、画面上で金額・銀行口座をご確認の上お支払ください、なお振込み手数料はご負担ください。
- 「クレジットカード払い」を選択すると、注意事項の確認のあとカード決済画面に入ります。必要事項を入力して決済を行ってください。
- 「コンビニ払い」を選択すると、注意事項のあとご利用のコンビニを選択し、店頭での手続き方法をご確認ください。なお、コンビニ支払手数料 (420 円) はご負担ください。
- ご宿泊費領収証をご希望の場合は、E-Mail にてご連絡ください。

② ファックスでお申込の場合

- お申込後の返信ファックス及び E-Mail にて、予約確認書とともにご請求書をお送り致します。書面記載の銀行口座に 10 月 31 日 (金) までにご入金をお願い致します。なお、振込手数料はご負担下さいませ。
- ご宿泊費領収証をご希望の場合は、領収書発行依頼書 (別紙) にご記入ください。

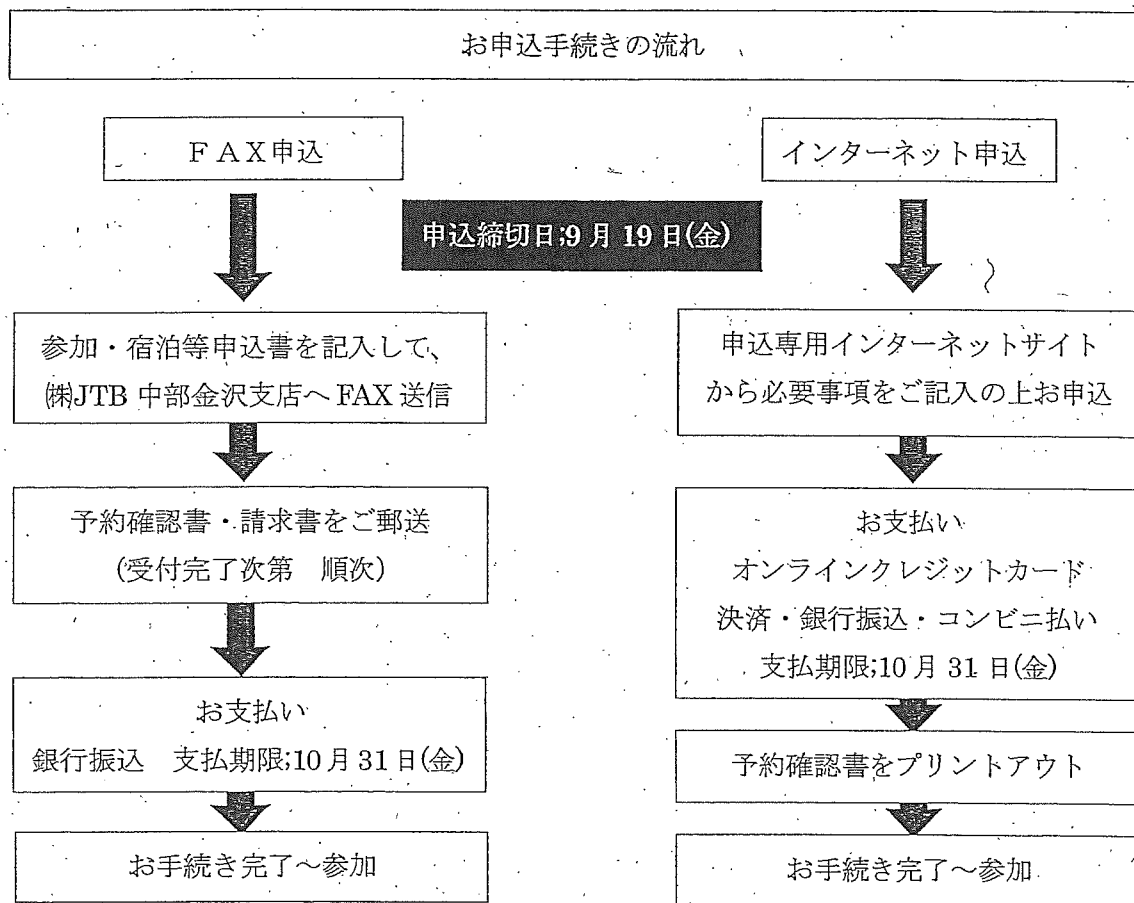
(4) 大会参加確認書などの送付・発行

① インターネットでお申込の場合

お支払完了後に、「予約確認書」が発行可能です。マイメニューの“予約確認・購入・変更・取消／追加申込”ボタンを押して、次の画面の“確認書表示”ボタンを押し、書面をダウンロードし、大会当日、会場にご持参ください。

② ファックスでお申込の場合

お申込完了後、ご請求書とともに「予約内容確認書」をご郵送させていただきます。大会当日、会場にご持参下さい。



(5) お問い合わせ

【大会の開催内容に関するお問い合わせ先】

第64回全国学校保健研究大会石川県実行委員会事務局
石川県教育委員会事務局スポーツ健康課内
担当；清田、可長
TEL；076-225-1847 FAX；076-225-1854
E-Mail；s-kacho@pref.ishikawa.lg.jp

【参加・宿泊等お申込先・並びにそのお問合せ先】

㈱JTB中部金沢支店
担当；上野、武内
住所；〒920-0917 金沢市下堤町30
TEL；076-264-2272 FAX；076-262-6156
E-Mail；kanazawa-taikai@cub.jtb.jp

(6) ご宿泊のご案内

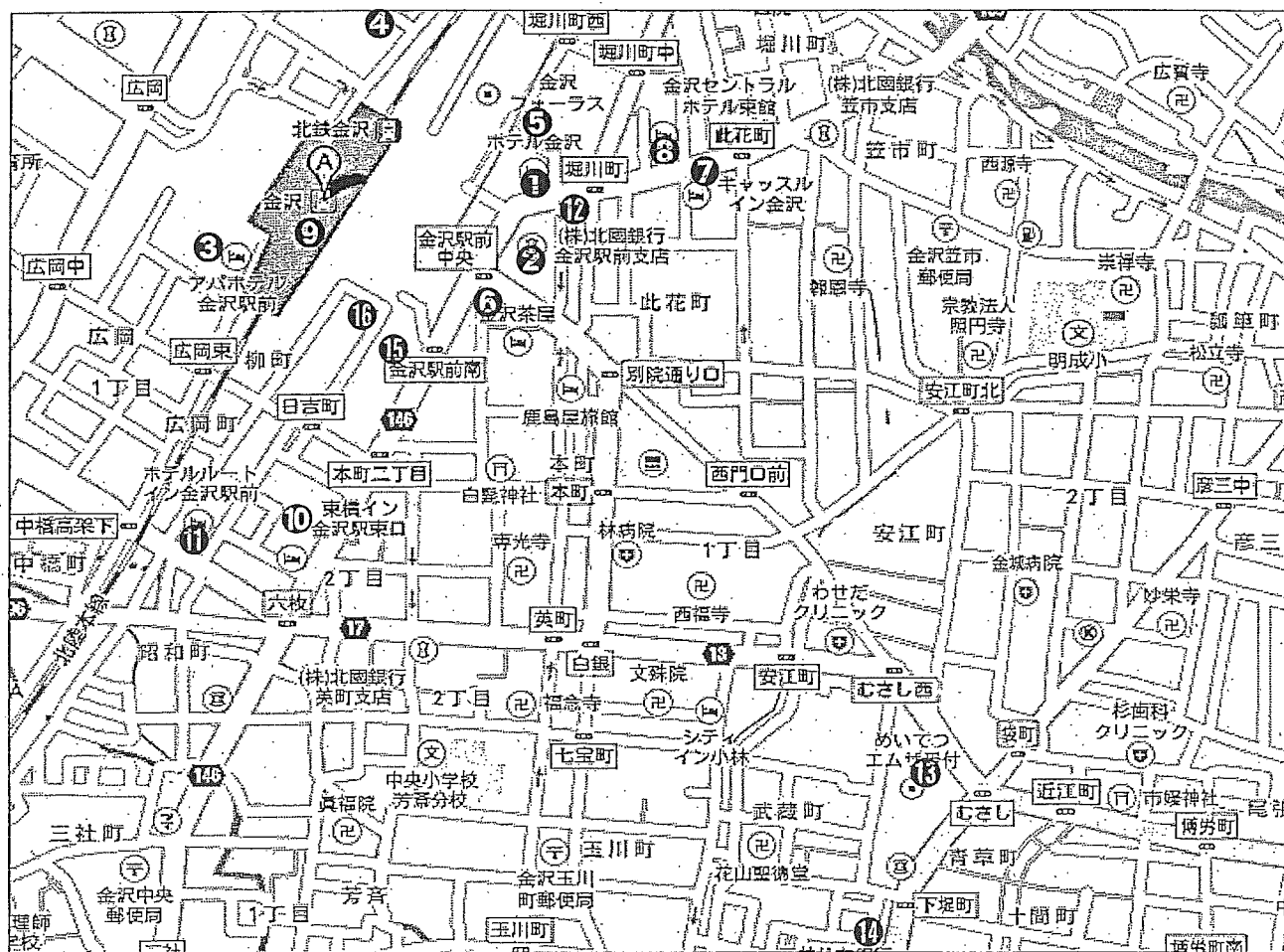
- ① 宿泊期間；平成26年11月5日（水）、6日（木）、7日（金）
 ② 宿泊ホテル；お1人様料金（1泊朝食付・税金・サービス料込）

ファックスにてお申込の方は、所定の申込書の【宿泊申込欄】に、ご希望のホテルの申込記号と料金をご記入ください。ご予約は先着順にて承ります。

満室の場合は、他のホテルでご案内させていただく場合がございますので、第2希望欄にもご記入ください。
 ツイン料金は、ツイン客室をお2人様で利用された場合のお1人様あたりの料金です。

宿泊施設名	申込記号	客室タイプ	料金	ホテルから石川県立音楽堂 までのアクセス
ホテル金沢	1-S	シングル	9,000	徒歩5分
金沢都ホテル	2-S	シングル	8,900	徒歩5分
アパホテル金沢駅前	3-S	シングル	8,500	徒歩5分
	3-T	ツイン	8,000	
金沢マンテンホテル駅前	4-S	シングル	7,300	徒歩7分
	4-T	ツイン	7,300	
ドーミーイン金沢	5-S	シングル	9,000	徒歩5分
ガーデンホテル金沢	6-S	シングル	7,000	徒歩5分
	6-T	ツイン	6,500	
キャッスル・イン金沢	7-S	シングル	6,000	徒歩5分
金沢セントラルホテル	8-S	シングル	7,500	徒歩5分
ヴィアイン金沢	9-S	シングル	7,500	徒歩5分
東横イン金沢駅東口	10-S	シングル	7,000	徒歩5分
ホテルルートイン金沢駅前	11-S	シングル	6,500	徒歩5分
	11-T	ツイン	5,850	
ホテルエコノ金沢駅前	12-S	シングル	5,800	徒歩5分
	12-T	ツイン	5,000	
ANAホリディイン金沢スカイ	13-S	シングル	7,000	徒歩15分
	13-T	ツイン	6,000	
ホテルリソルトリニティ金沢	14-S	シングル	8,000	徒歩15分
	14-T	ツイン	7,000	
金沢エクセルホテル東急	15-S	シングル	13,000	バス10分
	15-T	ツイン	9,800	
金沢ニューグランドホテル	16-S	シングル	7,500	バス10分
	16-T	ツイン	6,500	
金沢ニューグランドホテルアネックス	17-S	シングル	7,500	バス10分
	17-T	ツイン	6,500	
アパホテル金沢中央	18-S	シングル	7,000	バス15分
	18-T	ツイン	7,000	
アパホテル金沢片町	19-S	シングル	7,000	バス15分
	19-T	ツイン	6,000	
ANAクラウンプラザホテル金沢	20-S	シングル	16,000	徒歩1分
	20-T	ツイン	14,000	
ホテル日航金沢	21-S	シングル	16,200	徒歩3分
	21-T	ツイン	13,500	

【ホテル地図；金沢駅周辺】



↓香林坊へ

①ホテル金沢	②金沢都ホテル
③アパホテル金沢駅前	④金沢マンテンホテル
⑤ドーミーイン金沢	⑥ガーデンホテル金沢
⑦キャッスル・イン金沢	⑧金沢セントラルホテル
⑨ヴィアイン金沢	⑩東横イン金沢東口
⑪ホテルルートイン金沢駅前	⑫ホテルエコノ金沢駅前
⑬ANA ホリディイン金沢スカイ	⑭ホテルリゾートトリニティ金沢
⑮ANA クラウンプラザホテル金沢	⑯ホテル日航金沢

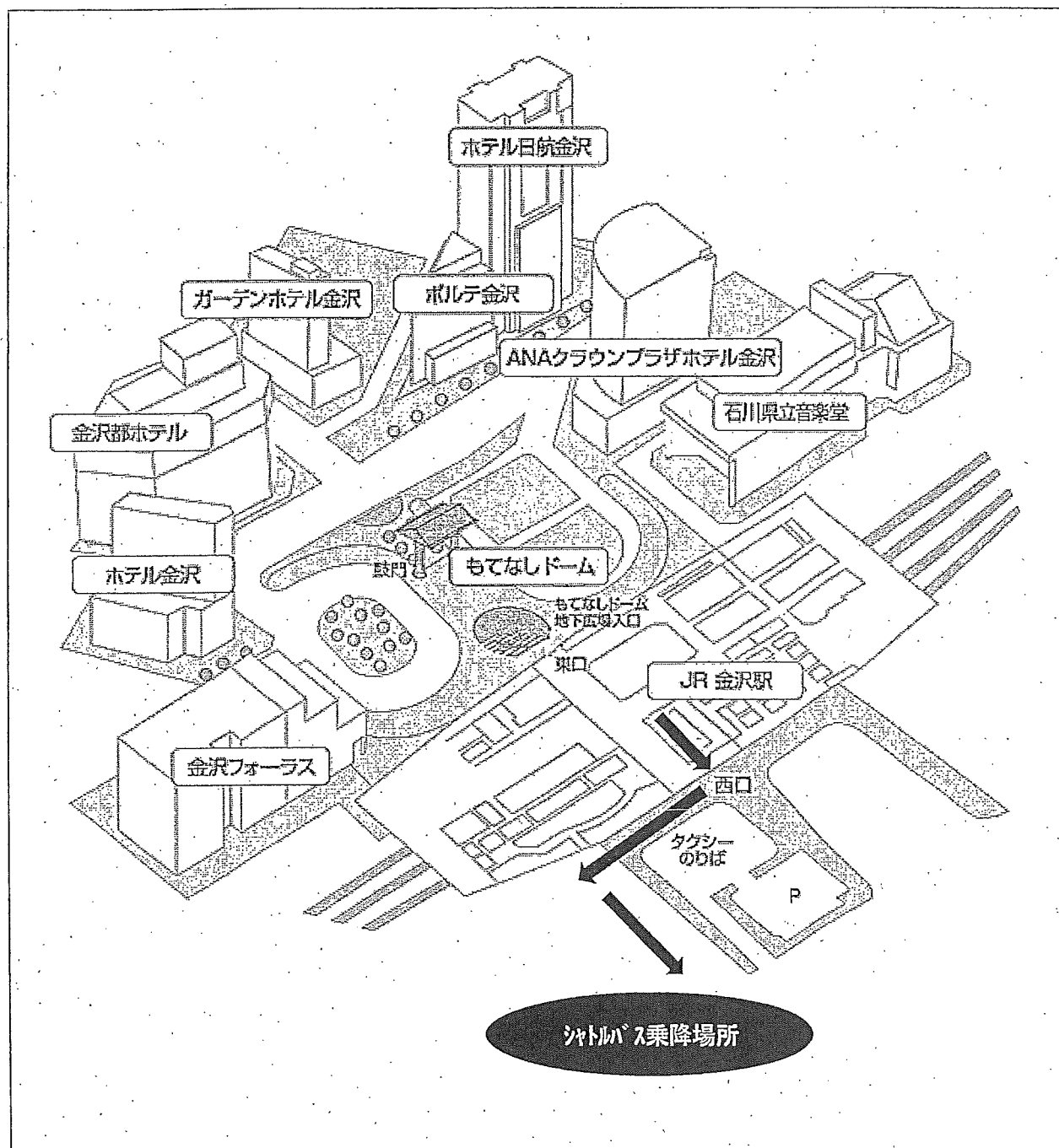
【ホテル地図；香林坊・片町周辺】



① 金沢東急ホテル	② 金沢ニューグランドホテル
③ 金沢ニューグランドホテルアネックス	④ アパホテル金沢中央
⑤ アパホテル金沢片町	

(7) 石川県地場産業振興センターまでのシャトルバス運行について

金沢駅西口～石川県地場産業振興センター間の移動につきまして、無料シャトルバスを運行させていただきます。金沢駅での乗降場所は下記の通りです。



無料シャトルバス運行時間

- ・ 金沢駅西口 → 石川県地場産業振興センター
11月7日(金) 8:40～9:10
- ・ 石川県地場産業振興センター → 金沢駅西口
11月7日(金) 12:30～13:00

(8) 視察旅行について

石川県らしさを知っていただくコースを選定致しました。尚、お申込受付、参加者へのご案内は、宿泊等と同様一括管理いたします。3コースとも添乗員がご案内致します。

【Aコース】 風情ある街並み・新時代ミュージアム「新旧融合・金沢」満喫コース	
加賀百万石の歴史と伝統にふれる金沢。藩政期に中級武士の屋敷が並んでいた一角の長町武家屋敷跡にある名家「野村家」・石畳の両側に紅殻格子のお茶屋が軒を連ねるひがし茶屋街では金沢で一番大きなお茶屋「懷華楼」、タイムスリップしたかのような趣のあふれる界限です。世界中から注目を集める金沢21世紀美術館と金沢市民の台所「近江町市場」も訪れます。	
11月8日(土) 日帰り	
金沢駅西口====武家屋敷跡野村家====金沢21世紀美術館====金 沢【昼食】====	
9:00	9:20 10:10 10:30 11:30 11:50 12:50
====ひがし茶屋街「懷華楼」====近江町市場====JR金沢駅=====小松空港	
13:00	13:45 14:00 15:00 15:15 16:00
旅行代金：お一人様 12,000円	定員：40名 (最少催行人員20名)

【Bコース】 加賀伝統工芸と江戸時代から続く名湯「山代温泉」満喫コース	
加賀の伝統工芸（金箔はり）と18もの浴槽でゆったりと温泉入浴・加賀料理を贅沢にお楽しみいただける贅沢なプランです。豪華さはもちろん、美しさも他とは比べられない金箔を使っのきらびやかな小物創りは、石川県ならではの体験であり、特に女性客に大人気です。	
11月8日(土) 日帰り	
金沢駅西口====加賀伝統工芸村ゆのくにの森====ゆのくに天祥【昼食・入浴】====	
9:00	10:00 ※金箔体験・お買い物 11:45 12:00 14:30
=====小松空港=====金沢駅	
15:10	16:00
旅行代金：お一人様 13,000円	定員：40名 (最少催行人数20名)

【Cコース】 日本発の世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」コース	
世界農業遺産に日本初認定となった「能登の里山里海」。能登半島にたたずむ創建二千百年の歴史をつづる縁結びの神社として全国に名を馳せる気多大社。約250軒もの露店が並ぶ名物「輪島朝市」・小さな田んぼが描き出す美しい幾何学模様が見事な「白米千枚田」。能登の景観・魅力を存分に満喫できる1泊2日コースです。	
11月7日(金)～1泊2日	
11/7 金沢駅西口=====気多大社=====和倉温泉 (のと楽)	
14:00	15:15 15:45 16:30
11/8 和倉温泉=====輪島朝市=====輪島漆芸美術館=====輪島(昼食)=====	
8:30	9:50 10:40 10:45 11:30 11:40 12:30
=====白米千枚田=====金沢駅=====小松空港	
12:50	13:15 16:00 16:50
旅行代金：お一人様 28,000円	定員：40名 (最少催行人数20名)

(9) 変更・取消しについて

①大会参加費の取扱

参加申込後の大会欠席については、大会参加費を返金できませんので、予めご了承ください。

ただし、大会誌は後日送付致します。

②インターネットでお申込の場合

申込サイトにて、変更・取消し承ります。ただし、申込締切後は、サイト上では取消・変更手続きは受けできませんので、ファックス及びE-Mailにて、㈱JTB 中部金沢支店までご連絡ください。

③ファックスでのお申込の場合

お申込いただいた「参加・宿泊等申込書」にご変更・お取消事項をご記入のうえ、ファックスで㈱JTB 中部金沢支店にお送りください。お電話での変更・お取消しは致しかねます。予めご了承くださいませ。

④取消料

取消の場合、取消日（旅行契約の解除期日）により下記の旅行条件書に記載の取消料がかかります。

※取消日とは、お客様が当社の営業日・営業時間内に弊社へご連絡いただいた日とします。

〔宿泊〕

4日前まで	3日前～2日前まで	前日	当日12:00まで	当日12:00以降 無連絡の不参加
無 料	30%	40%	50%	100%

〔観光〕

21日前まで	20～8日前まで	7～2日前まで	前 日	当 日	無連絡の不参加
無 料	20%	30%	40%	50%	100%

● ご 旅 行 条 件 (要 約) ●

●募集型企画旅行契約

この旅行は㈱JTB中部(愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4)観光庁長官登録旅行業第1762号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は下記による別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、お申込みください。
- (2) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、旅行代金を受領したときに成立するものとします。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって13日目にあたる日より前(もしくは当社が指定する期日までに)にお支払いください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、各箇所記載の金額を取消料として申し受けます。

●旅行代金に含まれるもの

各旅行日程およびご案内に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス)、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- ・死亡補償金: 1500万円・入院見舞金: 2~20万円・通院見舞金: 1~5万円
- ・携行品損害補償金: お客様1名につき~15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

身体外部から有毒ガス又は有毒物を偶然かつ一時に吸入、吸収又は摂取したときに急激に生ずる中毒症状(継続的に吸入、吸収又は摂取した結果生ずる中毒症状を除きます。)を含みます。ただし、細菌性食物中毒は含みません。＜免責事項＞

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと(以下「通信契約」といいます。)を条件にお申込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。

- (1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。
- (2) 「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。(但し、成立日が旅行開始前日から14日前にあたる日より前の場合は「14日目(休業日にあたる場合は翌営業日)」とします。)また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。)
- (3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規程の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●国内旅行保険への加入について

旅行先において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の国内保険に加入することをお勧めします。詳細についてはお問合せください。

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又はお申込み個所にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。また、大会運営に伴い大会主催事務局へ情報を提出し利用させていただきます。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2014年6月1日を基準としています。又、旅行代金は2014年6月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

第64回全国学校保健研究大会 参加・宿泊等申込書

お申込締切日
9月19日(金)

申込日 平成26年 月 日
() 枚中の() 枚目

【都道府県】	【勤務先住所】(書類送付先) 〒	【TEL】
【勤務先・所属】		【FAX】
(ふりがな)		【E-Mail】
【申込ご担当者名】		

【送付先】
JTB中部金沢支店
FAX:076-262-6156
mail: kanazawa-taikai@cubjtb.jp

No.	(ふりがな) 参加者氏名	性別 男・女	職名	所属名	大会参加 課題別研究 協議会	宿泊希望				シャトルバス 利用	視察申込	合計金額	備考
						11/5(水)	11/6(木)	11/7(金)	第二希望				
例	いしかわ たろう	男 ・ 女	学医	石川ホスピタル	参加する 参加しない ¥6,000	1-S	1-S	×	4-S	利用する 利用しない	A ¥12,000	¥36,000	
	石川 太朗					¥9,000	¥9,000						
	いしかわ はなこ												
例	石川 花子	男 ・ 女	教員	〇〇県立●●高等学校	参加する 参加しない ¥6,000	×	2-S	2-S	4-S	利用する 利用しない	×	¥23,800	
							¥8,900	8900					
1		男 ・ 女			参加する 参加しない					利用する 利用しない			
2		男 ・ 女			参加する 参加しない					利用する 利用しない			
3		男 ・ 女			参加する 参加しない					利用する 利用しない			
4		男 ・ 女			参加する 参加しない					利用する 利用しない			
5		男 ・ 女			参加する 参加しない					利用する 利用しない			

【記入上の注意】

- ①職名欄については、()のように記入してください。学校医(学医)・学校歯科医(学歯)・学校薬剤師(学師)・指導主事(指主)・教育委員会職員(教委)・保健主事(保主)・養護教諭(養教)・校長(校長)・教頭(教頭)・その他の教職員(教員)・学校保健会職員(保職) 常勤以外の職名については省略せずにそのまま記入してください。
- ②勤務先については、公立学校は〇〇市立●●小学校としてください。
- ③課題別研究協議会欄には、参加を希望する課題番号を記入してください。また、宿泊・視察旅行ご希望の方は申込番号と金額をご記入ください。
- ④大会参加申込後は、大会参加費を返金できませんので、予めご了承ください。
- ⑤宿泊で、2名1室ご利用(ツイン)の場合、必ず備考欄に同室者名をご記入ください。
- ⑥お申込はメールもしくはFAXにてお申込下さい。(トラブル防止の為、電話でのお申込はお受けしていません)
- ⑦ご確認書(回答書)等郵送のため、必ず住所・氏名・電話番号をご記入下さい。
- ⑧枚数が足りない場合はコピーしてご利用下さい。
- ⑨ご不明な点、お問い合わせ等は右記までご連絡下さい。

【お問合せ先】

〒JTB中部 金沢支店 担当:上野・武内
〒920-0917 石川県金沢市下堤町30
TEL:076-264-2272 FAX:076-262-6156
E-MAIL:kanazawa-taikai@cubjtb.jp
営業時間:平日09:30~17:30(土日・祝日休業)

【JTB使用欄】

--	--



FAX:076-262-6156

『第64回全国学校保健研究大会』 担当：上野・武内 宛

領収書発行依頼書（宿泊費/視察旅行費分）

※大会参加費領収書に関しましては、石川県実行委員会より発行致します。

1. 依頼方法

- ※ 参加・宿泊等申込書とあわせてご連絡お願い致します。
- ※ お支払いいただいた残金の範囲内で、領収書を発行いたします。
- ※ 用紙が足りない場合は、コピーしてご使用下さい。

NO.1

宛 名	
金 額	
内 訳	
但 し 書	

NO.2

宛 名	
金 額	
内 訳	
但 し 書	

NO.3

宛 名	
金 額	
内 訳	
但 し 書	

学校名（所属名）：

住 所：

代 表 者：

連絡先（携帯電話）：

JTB中部金沢支店

TEL:076-264-2272 FAX:076-262-6156



感動のそばにいつも。